

# 令和2年度支部保険者機能強化の主な取組みについて

## 【広島支部の保険者機能強化の取組みの基本的な考え方】

令和2年度は保険者機能強化アクションプラン(第4期)の最終年度であり、総仕上げとしての取組みを計画することになるが、基本的には、令和元年度事業計画から大幅な変更は生じない見込み。

そのため、令和2年度の支部保険者機能強化の取組みは、本年度の取組みについて実施結果を踏まえた改善を図ったうえで継続していくことが中心となる。

主だったものとしては、ジェネリック医薬品の使用促進、集団健診等による受診勧奨、集団保健指導等による保健指導勧奨、糖尿病重症化予防等が挙げられる。また、健康宣言事業所に対しては宣言事業所の増加に主眼を置きつつ、定期通信の発行等によりフォローをしていく。

今回の支部保険者機能強化の取組みについては、本日の評議会で議論された後、11月5日までに本部に提出をする。その後本部において内容を確認し、整理結果が通知される予定となっている(12月下旬予定)。そのため整理結果の通知後、最終案をご議論いただく予定となる。

## 広島支部の令和2年度の保険者機能強化の主な取組み一覧

区分	分野	区分	取組み名	予算額 (単位:千円)	広島支部予 算枠	予算枠の算出 基準
支部医療 費適正化 等事業	医療費適正化 対策事業	企画部門関係	ジェネリック医薬品取扱い優良薬局認定	416	20,456千円	全体予算8億 円を、全支部 一律に定額部 分600万円を 設定した上で、 残りを加入者 数で按分し加 算
			サンフレッチェ広島との共同事業	660		
			多剤通知	3,025		
			はしご受診者に対する啓発文書の送付 (パイロット応募済)	1,062		
			レセコン連動オンライン資格確認システ ムによる医療費適正化	950		
		業務部門関係	健康保険委員の登録勧奨委託	1,632		
	広報・意見発信 事業	紙媒体による広報		4,960		
		その他広報	マスコットキャラクター(名称含む)の商標 登録	396		
			新聞等のメディア媒体を活用した広報	2,475		
			「HFMスケジュールノート2021」を活用し た広報	440		
		合計	16,016			

区分	分野	取組み名	予算額 (単位:千円)	広島支部予算枠	予算枠の算出基準
支部保健事業	健診事業	集団健診	11,550	110,894千円	全体予算40億円 を40歳以上の加入者数で按分
		事業者健診の結果データの取得	9,457		
		健診実施機関実地指導旅費	62		
		事業者健診HbA1c追加検査費	660		
		治療中の者の検査結果情報提供料	1,540		
		健診推進経費	17,972		
		健診受診勧奨等経費	17,305		
	保健指導事業	保健指導機関委託費(システム対応ができない分)	427		
		中間評価時の血液検査費	3,300		
		保健指導用データ等送料	280		
		保健指導用パンフレット作成等経費	500		
		保健指導用事務用品費(測定用機器類等)	240		
		保健指導用図書購入費	40		
		公民館等における特定保健指導	80		
		保健師募集広告経費(支部)	50		
		保健指導推進経費	1,881		
		保健指導利用勧奨経費	1,007		
	重症化予防事業	未治療者受診勧奨	5,720		
		重症化予防対策	16,366		
	コラボヘルス事業	コラボヘルス事業(健康宣言事業所の拡大等)	2,853		
		情報提供ツール(事業所カルテ等)	11,489		
	健康づくり事業	外部委託による健康づくり講座	4,399		
		歯周病予防事業	3,435		
		合計	110,613		

# 令和2年度広島支部・支部保険者機能強化の主な取組み

## 1.健診受診者増加に向けての取組み

(単位:千円)

取組み名	取組み内容	予算額
集団健診の実施	被扶養者の特定健診未受診者に対してゆめタウンなど商業施設で健診を実施する。	11,550
事業者健診結果データの取得	生活習慣病予防健診の受診勧奨と同時に未受診の場合に事業者健診データの提供依頼を行い、取得できた同意書の管理・精査および紙媒体の健診結果の入力を一つの委託企業で行う。	9,457
健診機関への報奨金支払い	前年度実績の超過分に対して健診機関へ報奨金を支払うことで健診機関のモチベーションを向上させ、健診受診者数の増加につなげる。	17,972
わかりやすいパンフレットの作成	事業所・被扶養者向けに受診していただきやすい健診案内を作成する。	3,208
健診予約状況照会システムの運用	受診を希望する健診機関の空き状況を確認できるシステムの運用し、健診を受けやすい環境を整える。	353
GPSを利用した健診施設の可視化システムの運用	2次元コードを携帯電話で読み込むことで、自分の現在地の近くにある健診機関を把握することができるようになる。	764
骨密度等のオプションを付与した健診及び商業施設での集団健診の実施	特定健診以外にも無料で受診可能となるオプションを付与することで受診率向上につなげる。	13,860

## 2. 保健指導者数増加に向けての取組み

(単位:千円)

取組み名	取組み内容	予算額
保健指導実施機関への報奨金支払い	前年度実績の超過分に対して健診機関へ報奨金を支払うことで健診機関のモチベーションを向上させ、保健指導者数の増加につなげる。	1,881
商業施設での集団保健指導	対象者にとって参加しやすく、また満足感のある保健指導を実施するために、商業施設で体験型の集団指導を実施する(被扶養者向け)。	193

### 3.健康経営推進への取組み

(単位:千円)

取組み名	取組み内容	予算額
各関係団体とのセミナーの開催や行事への参加	健康経営に関するテーマで関係団体とセミナーを共同開催する。 (広島市、福山市、東広島市で実施する。)	1,202
ひろしま企業健康宣言エントリー勸奨外部委託	外部委託によるひろしま企業健康宣言のエントリー勸奨により、従業員の健康づくりに積極的に取り組む事業所の拡大につなげる。	1,650
ひろしま企業健康宣言エントリー事業所へ定期通信発行	健康経営を推進している事業所に対する情報提供やフォローアップを実施するため、定期的な情報提供を行う。	660
ヘルスケア通信簿の作成	従業員の健康に関する特徴や分析結果を「見える化」したヘルスケア通信簿を作成し、ドアノックツールとして活用することにより事業主とのコラボヘルスを推進する。	14,294
外部委託による健康づくり講座	生活習慣病の予防やメンタルヘルスの予防等に向け、各専門機関を活用した健康づくり講座を外部委託により実施する。	4,399
(新規)広島支部のマスコットキャラクターの商標登録	令和元年度中に制作予定の広島支部のマスコットキャラクターの商標登録を行い、他社(者)に無断で使用されることを防止する。	396

## 4. ジェネリック医薬品普及の取組み

(単位:千円)

取組み名	取組み内容	予算額
ジェネリック医薬品取扱い優良薬局の認定と表彰	薬剤師会と共同でジェネリック医薬品取扱い優良薬局を認定する。また特に優秀であった薬局について、ジェネリック取扱い優良薬局として表彰する。	416
サンフレッチェ広島との共同事業	サンフレッチェ広島と共同して、ジェネリック医薬品希望シールの作成・配布をする。サンフレッチェ広島のマスコットを使用したジェネリック啓発ポスターを制作し、調剤薬局に掲示してもらう。また試合前の時間にスタジアム前にブースを出展し、血圧測定や血管年齢測定等を実施する。	660
中国新聞等への広告を掲載	中国新聞に、ジェネリック医薬品の使用促進及び健康経営等について、広告を掲載し、普及・促進を図る。	2,475

## 5. 健康保険委員の委嘱拡大および活動の取組み

(単位:千円)

取組み名	取組み内容	予算額
健康保険委員の登録	委託業者による健康保険委員の登録勧奨を実施する。	1,632



(単位:千円)

## 6. 重症化予防への取組み

取組み名	取組み内容	予算額
未治療者に対する受診勧奨	健診結果通知時に健診機関からの受診勧奨、2次勧奨対象者に対する保健指導機関からの受診勧奨を実施する。	5,720
糖尿病性腎症患者の重症化予防対策	レセプトデータと健診受診者リストから病期ごとに対象者を抽出し、委託業者(3~4期の方対象)および薬剤師会(2期の方対象)と委託契約を結び、保健指導・服薬指導を行い、重症化を防止する。	16,366

## 7. 健康づくりへの取組み

(単位:千円)

取組み名	取組み内容	予算額
多剤処方者への服薬情報通知	1か月間に6種類以上の薬を服用している者を対象に「服薬情報のお知らせ」を送付し、薬局での服薬指導を促す。	3,025
(新規)はしご受診者に対する啓発文書の送付	同月内に同一疾病で複数の医療機関を受診している者に対して、はしご受診防止の啓発文書を送付する。	1,062
歯周病予防事業	簡易唾液潜血検査による歯周病のスクリーニング検査を実施し、歯と口腔の健康づくりに関する推進を図り、加入者の健康増進及び医療費の適正化につなげる。	3,435
(新規)広島FMと広島カープがコラボしたオリジナルの年間スケジュール帳「HFMスケジュールノート2021」への広告掲載。	広島FMと広島カープがコラボしたオリジナルの年間スケジュール帳の広告枠を利用し、加入者へ健康増進に関する広報を実施する。	440

## 8. 債権発生防止の取組み

(単位:千円)

取組み名	取組み内容	予算額
レセコン連動オンライン資格確認システムによる医療費適正化	加入者の資格を保険薬局を中心とした保険医療機関のレセコンでその都度確認できるようにすることにより、保険医療機関の窓口で無資格受診を抑制する。	951
資格喪失後受診抑制のポスターを制作	資格喪失後受診抑制のポスターを医療機関・薬局に掲示をしてもらい、適正な保険証の使用を周知する(退職日までしか使用できないといった内容)。	4,960